



東海村都市計画マスタープラン



令和2年3月

東海村

はじめに



東海村においては、令和2年度より新たに「東海村第6次総合計画」がスタートします。10年後の本村の姿として、「輝くSONZAI つながるTOKAI～共に生き 共に育つ しなやかで活力あるまち～」という将来ビジョンを掲げ、真に村民が主体となったまちづくりを進めてまいります。

近年、人口減少や少子高齢化が急速に進展し、社会経済情勢が大きく変化していく中で、将来にわたって、持続可能なまちづくりを実現していくためには、「人財」が重要であり、村民一人ひとりの力が欠かせません。また、都市づくりにおいては、環境問題、公共交通問題、防災・減災対策等、社会的課題への対応も求められており、具体的な都市計画の指針策定が急務となってまいりました。

今回、こうした背景を踏まえ、「東海村都市計画マスタープラン」について見直しを行い、改定版を策定いたしました。

本村では、頻発・激甚化する自然災害に対応するとともに、高齢者をはじめ、子育て世代や障がい者など、すべての人が快適に生活できる環境の形成や、にぎわいと活力ある市街地形成、本村の豊かで多様な自然環境の保全と共生を目指したまちづくりに向けた取り組みを進め、『持続可能なまちづくり』を目指していきたいと考えております。

計画の策定にあたっては、アンケート調査やパブリックコメントの実施など、多くの村民の皆様にご参加いただき、貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げます。

東海村長 山田 修

目次

第1章 はじめに	2
1. 都市計画マスタープランの目的と策定の背景	2
2. 計画の達成状況	2
3. 関連する社会動向	3
4. 位置づけ	4
5. 都市計画マスタープランの内容と構成	5
第2章 現況と課題	7
1. 村の現況	7
2. 住民の意向	20
3. まちづくりの課題	24
第3章 全体構想	29
1. まちづくりの方向性	29
2. 想定人口フレーム	31
3. 将来都市構造	32
4. 部門別方針	35
第4章 地区別構想	51
1. 石神地区	52
2. 村松地区	56
3. 白方地区	60
4. 真崎地区	64
5. 中丸地区	68
6. 舟石川・船場地区	72
第5章 計画の実現に向けて	77
1. 共創・協創によるまちづくりの推進	77
2. 効率的な財政運営	77
3. 計画の進行管理	77